



広報ながしま

NAGASHIMA

Public Relations

長島

3

2018 MARCH

平成30年3月

No. 144

「鮭王」を味わおう

2月20日、伊唐小学校では、長島の特産品の一つ「鮭王」を味わってもらおうと「鮭王料理教室」を開催。児童らは慣れない手つきながらもぶりさばきに挑戦していました。

(関連記事=P15)



雪景色の獅子島を堪能

獅子島ウォーク2018



↑山頂からの絶景を楽しむ



↑山頂付近ではポンカンなどを提供



↑雪の中でのスタート



↑山頂までもう少し

鹿児島県最北端の島「獅子島」で2月4日、獅子島アイランドセンターを発着点として、七郎山（標高393㍎）山頂で折り返す「獅子島ウォーク2018」が開催されました。当日は、県内はもとより、熊本県、宮崎県、遠くは北海道や奈良県から約600人が参加しました。

この日は、前日夜からの降雪の影響で、獅子島は一面雪に覆われました。参加者らは花火の合図で一斉にスタート。雪の降る中、起伏の激しい13㍎の難コースに挑みました。

参加者らが山頂に到着する頃

には雪もやみ、パノラマの景色を楽しんでいました。鹿児島市から親子で参加した美坂公治さんは「今回で4回目の参加になる。雪の中での開催で不安もあったが、なかなか見ることができない雪に覆われた獅子島の景色を見ることができてよかったです」と満足した様子でした。

中継点や七郎山山頂では、島民たちがお茶やポンカン、飴などを提供。ゴール後の獅子島アイランドセンターでは、地元婦人会がアオサ汁とおにぎりを振る舞い、参加者らをもてなしました。

県下一周駅伝で郷土選手が活躍

第65回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会



↑4日目、力走を見せる竹口選手（写真右）
（写真提供：南日本新聞社）



↑郷土入りの2日目、タスキを渡す中橋選手（写真右）



↑1日目、タスキを受け走り出す田ノ上選手（写真左）
（写真提供：南日本新聞社）

2月17日から21日の5日間の日程で53区間588・1㍎にわたってタスキをつなぐ、第65回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催され、本町から、中橋信人さん（本町・東町漁協）、竹口俊さん（川床下・東町漁協）、田ノ上尚吾さん（菅牟田・長島町役場）、の3人が出水チームの選手として出場しました。

チームの主将として今大会に臨んだ中橋選手はチームをうまくまとめ上げ、走ってはいずれも区間上位でゴールする力走をみせました。竹口選手は、4日目の7区で区間賞を受賞する活躍、田ノ上選手は主要区間を任せられ、粘り強い走りを見せました。

大会では、3人とも3回ずつ出走。3人の活躍もあり出水チームは、郷土入りとなる2日目は、日間2位と好成績をおさめたほか、総合タイムでは昨年より14分35秒記録を短縮し躍進賞を受賞しました。

原発事故を想定して

原子力防災訓練

地震によって九州電力川内原子力発電所で重大事故が発生したことを想定した原子力防災訓練が、2月3日、鹿児島県と原発から30^キ圏にある周辺自治体主催行われ、圏内に南部地区が該当する本町でも実施されました。本町では住民や消防団、役員関係者などが参加。長島が孤立したことを想定し、鷹巣地区では、海上自衛隊ヘリでの急患搬送訓練のほか、宮ノ浦港では、海上自衛隊輸送艇による物資搬送訓練が行われました。このほか、原発に最も近い田尻集落では、田尻自主防災組織が自主的に訓練を実施し、住民や消防団が一体となって、災害時にどのような避難方法をとるか確認をしました。



↑避難所へ集まる田尻自主防災組織

全線改良に向けて

最終工区着工へ

「町道平尾浜瀧線」

2月21日、町道平尾浜瀧線の最終工区の道路改良工事が始まりました。町道平尾浜瀧線は、平尾小学校前を起点として浜瀧港までつながる全長2.9^キの路線で、平成16年から社会资本総合交付金事業などを活用して、改良工事を行ってきました。最終工区の工事完了は、平成30年8月を予定しており、これにより当該路線の全線改良が完了となります。



↑立ち並んでいた樹木の伐採が完了した最終工区

長島町地域包括支援センターだより

長島元気GOGO!体操で、いつまでも自分の足で歩いて行こう!

「母良木老人クラブ」

同クラブでは週に2回、グラウンドゴルフをする前の準備体操として、長島元気GOGO!体操を実践しています。

メンバーで揃えた赤のベストを身にまとい、寒さを吹き飛ばすほど活気のある場となっています。椅子などはメンバーで揃え、体操も1回の伝達講習のみで覚えました。体操を実践したメンバーからは、「身体があったまる」「肩回りがすっきりする」というような喜びの声が多く聞かれます。

地域包括支援センターでは、集落単位で、活動を支援していますので、グループ立ち上げに関するご相談をお待ちしています。



↑長島元気GOGO!体操を実践する参加者たち

◎問い合わせ先

長島町地域包括支援センター
☎ (86) 1153 [直通]

認知症初期集中支援チームを設置

認知症は、早期受診による症状の悪化防止が重要です。

認知症初期集中支援チームとは、専門的な診療を受けていない認知症の疑いのある人やその家族を訪問し、家族支援など初期の支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行うチームです。

平成30年度から、認知症初期集中支援チームを長島町地域包括支援センターに設置し、医師の指導のもと、かかりつけ医、認知症疾

患医療センター、介護事業所などと連携し、集中的に家族などへの訪問を行います。

認知症の初期段階で集中的に支援することにより、症状の進行を遅らせ、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることを包括的に支援していきます。

◎問い合わせ先

長島町地域包括支援センター
☎ (86) 1153 [直通]

平成32年度の完成をめざして

長島町総合運動公園整備工事安全祈願祭

2月14日、長島町総合運動公園（多目的運動広場）整備工事の安全祈願祭が行われました。

町民の健康推進やふれあいの場として整備されるこの総合運動公園は、総事業費約14億円で、運動施設ゾーン約36,000㎡、多目的運動広場ゾーン約20,000㎡、運動施設駐車場約3,000㎡を計画しており、本年度は約1億1600万円を投じて、多目的運動広場ゾーンの敷地造成工事などを行います。

この日は、川添町長はじめ、児島議長、飯田満穂自治公民館連絡協議会長、浜健男体育協会会長、工事関係者らが集まり、工事の安全を祈願しました。



↑工事の安全祈願を行う川添町長

サッカーを通じて

三県架橋構想を推進

サッカー交流で、長崎・熊本・鹿児島県の三県がパスをつなぎ合い島原・天草・長島架橋や九州西岸軸構想の推進をアピールする「三県少年サッカー大会」が2月24日から2日間、阿久根市の阿久根市総合運動公園陸上競技場で行われました。この大会には、熊本県・長崎県から各2チーム、鹿児島県からは、出水地区内のチームに所属する選手たちの混成4チームが参加し、本町からも5人がチームに加わりました。三反園訓鹿児島県知事や各首長が参加して行われた開会式のと、選手たちは交流試合に臨み、元気いっぱいプレーに観客席からは歓声が飛び交っていました。



↑元気にプレーする選手たち

新たな観光拠点建設へ 「大陸ホテルながしま」起工式

2月26日、「サンセット長島」に代わる新たな大型宿泊施設「大陸ホテルながしま」の起工式が行われました。

新たなホテルの建設にあたり、本町と株式会社トス（大楽浩会長）と株式会社三共建設（中島竜作社長）の共同企業体「トス・三共」Vホテル建設プロジェクト（大楽浩代表）による立地協定書を昨年4月に結んでいました。

神事終了後、大楽代表は「一日も早く、この土地に馴染み、長島町民となり、皆さんと一体となって、長島町をPRし、新たな観光拠点を作りあげたい」とあいさつ。川添町長は「町の施設という思いで、この新たなホテルの運営を全面的に協力していきたい」と期待のあいさつを行いました。



↑地鎮の儀を行う大楽代表と中島社長

地域おこし協力隊

～新たに1人を採用～



おぐす ゆうじ
小楠 雄士さん (32)

2月から地域おこし協力隊に加わりました小楠雄士です。長島町を舞台にした映画のPRと運営を担当させていただきます。前職は出版社におりましたので、コンテンツビジネスで培った経験を生かして、長島町に暮らす皆さんと未来へ語り継いでいける映画を目指していきます。

まずは、皆さんに顔を覚えていただけるように、積極的に動いてまいります！お酒が大好きです。よろしくお願ひします。

町では、2月から新たに1人を「地域おこし協力隊」として採用しました。

隊員は、地域や町と連携しながら、交流人口の拡大や、地域資源の発掘・情報発信に取り組んでいきます。

地方創生に関する研修視察団を受け入れ

2月7日、経済産業省九州経済産業局が主催する研修視察が長島町で行われ、鹿児島県、熊本県、大分県および福岡県の自治体職員と民間企業の職員ら32人が来町しました。

Nセンターで行われた研修会では、川添町長のあいさつの後、土井隆さんが長島町の地方創生の取り組みについて、東町漁業協同組合の山下伸吾参事から同組合の概要と戦略について、明石照久さんが本町における地域おこし協力隊の活動について、それぞれ説明を行いました。

説明後の意見交換では、本町の産業振興策やブランド戦略、地域おこし協力隊の活用、空き家の利活用策など多岐にわたるテーマで活発な議論が展開され、地方創生に対する関係者の関心の高さがうかがわれました。

現在、町には多くの視察依頼が届いています。今後も、このような機会を通じて、長島町における地方創生の取り組みや地域おこし協力隊の活動を伝えていくとともに、他の自治体や企業などの優れた取り組みに関する情報を得て、長島町において、さらに充実した地方創生の取り組みができるように努めていきます。



↑本町の地方創生の取り組みについて説明する土井さん

半年間の活動経過を報告 第4回長島町地域おこし協力隊大報告会

2月23日、長島町開発総合センターで「第4回長島町地域おこし協力隊大報告会」が行われました。

前回の報告会から約半年が経過し、4回目となった今回は、現在活動している地域おこし協力隊11人が、それぞれの分野における活動内容、実績を町内外の約50人の参加者に向けて報告しました。

新たに動き出している長島町での映画プロジェクトの内容など、参加者は興味深く話を聞いていました。



↑協力隊の活動報告を聞く参加者

クエストカップ全国大会でグランプリを獲得

昨年の8月に長島町で行った教育プログラム「ソーシャルチェンジ」に参加し、優勝した「ヨーグリーナ」チームが、2月24日に立教大学（東京都）で開催された「クエストカップ全国大会」（株式会社教育と探求社主催）に出場しました。

この大会は、同社が提唱する現実社会と連動しながら「生きる力」を育む学習プログラム「クエストエデュケーション」を学び、仲間と共に話し合い、考え抜き、生み出した探求の成果を、社会に向けて発信・発表する大会です。

同チームは、今年度から新設されたソーシャルチェンジ部門にエントリーし、予選を通過。本選では企業人や有識者など1,000人を超える来場者の前でプレゼンテーションを行いました。

メンバーらは、12月から週に一度集まりプレゼンテーションの練習を重ねてきましたが、その成果も表れ、見事同部門でグランプリを受賞しました。



↑来場者の前でプレゼンを行うメンバー

長島のお母さんを応援 「ゆーや食堂」を開催

3月20日、手作りの料理でもてなし、人と人の新たな出会いを提供する「ゆーや食堂」を次のとおり開催します。

今回は、12時からと17時からの二部制で行い、料理は長島の食材を中心としたものを用意します。

ひとりで味わって食べるのもよし、みんなでわいわい食べるのもよし。お子さんにはキッズスペースを設けてお待ちしております。食事をしながら皆で楽しく話をしませんか？

○開催日時

3月20日（火） ①12時～ ②17時～

○開催場所
「春夏冬」（指江）

○参加対象者

- ・小学生くらいまでのお子さんと、そのお母さん
- ・これからお母さんになるかもしれない人

○参加料

大人500円（子どもは無料）

◎問い合わせ先

地域おこし協力隊 甲斐友也

☎090-1168-0713

※食事は数に限りがございますので先にお電話をいただくと助かります



平成 30 年 4 月から

国民健康保険制度が変わります

制度改革の概要

平成 27 年 5 月に「持続的な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、これに伴い市町村国民健康保険制度も改正されることになりました。

この法律の成立により、国民健康保険において

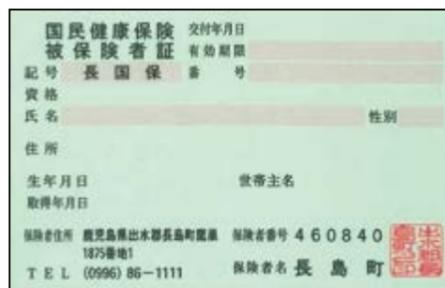
は、平成 30 年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担うことで、制度の安定化を目指します。

制度改革で変わることを、変わらないこと

ポイント 1

保険証の様式が変わります

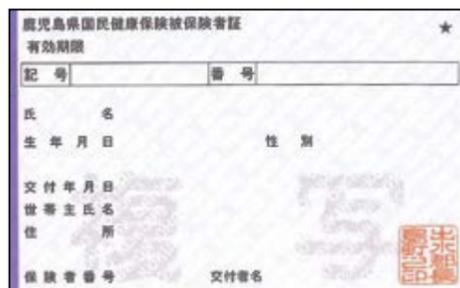
都道府県が国保の保険者に加わることにより、保険証の様式が県内で統一されます。長島町では新しい保険証への切り替えを平成 30 年 4 月 1 日交付分からとしますので、有効期限（平成 30 年 3 月 31 日）まではお手持ちの保険証をそのままお使いください。



↑平成 30 年 3 月 31 日までの保険証

変わらないこと

保険証などの交付は、これまでどおり市町村で行われます。
※長島町では、平成 30 年 4 月 1 日からの保険証についても、例年どおり、各公民館で一斉更新します。日時については、各公民館長を通じてお知らせします。



↑平成 30 年 4 月 1 日以降の保険証

ポイント 2

被保険者の資格管理が都道府県単位となります

これからは都道府県が被保険者証の資格を管理することになるので、同一都道府県のほかの市町村へ転居した場合でも資格は継続します。（保険証は転居後の市町村で改めて交付します）

変わらないこと

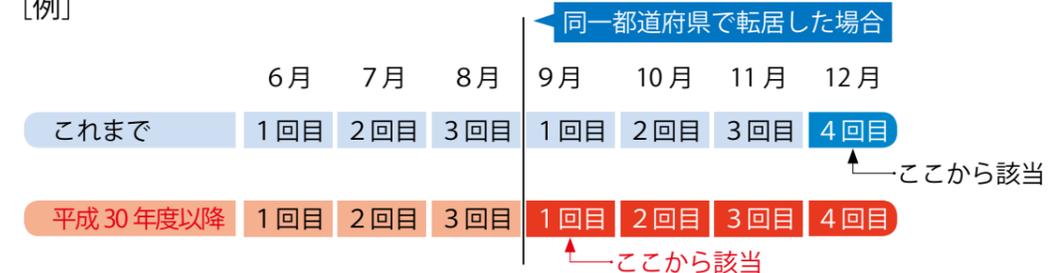
同一都道府県内の市町村に異動した場合でも、これまでどおり転出・転入先の市町村の窓口へ届け出が必要です。

ポイント 3

高額療養費の多数該当の算定方法が変わります

過去 12 カ月以内に高額療養費の支給が 4 回以上ある場合に自己負担額が引き下げられる制度（多数回該当）について、同一都道府県のほかの市町村への転居で、同じ世帯であること（世帯主の継続性）が認められたときは、転居前の該当回数を通算できるようになります。

〔例〕



ポイント 4

葬祭費の支給額が変わります

都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村が担う事務の広域的及び効率的な運営の推進を図ることから鹿児島県は「鹿児島県国民健康保険運営方針」を定めました。

その方針の一つとして、平成 30 年度から葬祭費の支給額が県内で統一されることとなり、これまでの 3 万円から 2 万円に改定されることとなります。

これに伴い、後期高齢者医療事業についても、これまで国民健康保険と同額の 3 万円としていましたが、今回の改定により 2 万円となります。

※改定後の葬祭費は、平成 30 年 4 月 1 日以降の死亡日から適用します。それまでは従前のおりとして。

ポイント 5

保険税の決めかたが変わります

これまで市町村が個別に保険給付費などを推計し、保険税額を決定していました。今後は都道府県が市町村ごとの医療費水準や所得水準を考慮した「国保事業費納付金」の額と「標準保険料率」を示し、これらを参考に市町村が保険税額を決め、賦課・徴収を行います。

※長島町では平成 30 年度保険料率の改正を予定

しています。新しい税率については、広報などを通してお知らせします。また、3 月下旬の保険証更新の際にも各公民館で説明します。

変わらないこと

保険税の賦課・徴収はこれまでと変わらず、お住まいの市町村が行います。口座振替のための金融機関や納期なども変更はありません。

国保の窓口はこれまでと変わらず役場となります

◎問い合わせ先

役場保健衛生課国民健康保険係 ☎ (86) 1157 [直通]

植えてはいけな いけしを ご存知ですか？

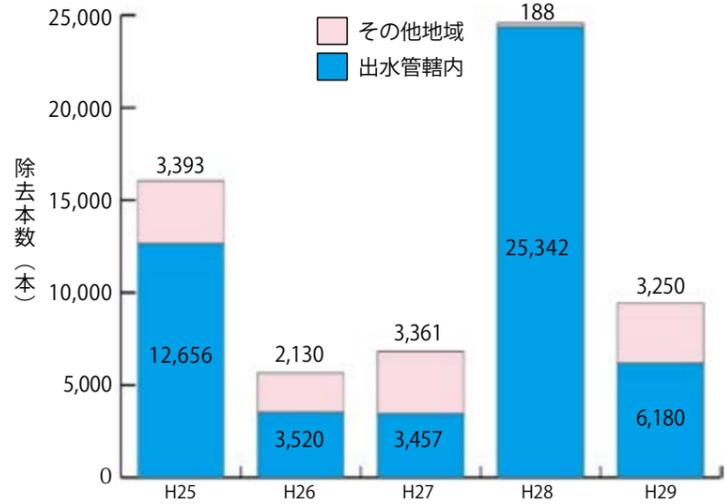
園芸用のけしの仲間のポピーなどは、3月下旬から5月にかけて、色鮮やかで美しい花を咲かせるものが多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気があります。

しかし、けしの仲間には、法律で栽培が禁止されている「不正けし」があります。これらは、外観の特徴から園芸用のけしと区別できます。以前から、出水保健所管内で自生している不正けしが多数発見されており、その多くはアツミゲシ（セティゲルム種）です。

平成29年度の出水保健所管内の除去本数は6180本と県内の総除去本数の65・5割を占めています。

植えてはいけな いけしの特徴を知っていただき、これに似た植物を見かけたときは、そのまま抜かずに出水保健所までご連絡ください。

鹿児島県内の不正けし除去本数の推移と出水保健所管内の占める割合



特徴(セティゲルム種)

- 花びらは4枚で薄紫色(写真①)(先端は白に近い色)
- 開花期の草丈は50〜100センチ
- 葉・茎・つぼみなどは緑色で、土壌が良いとよく枝分かれします。
- つぼみの周辺に毛がある
- 葉は、葉の付け根で茎を巻き込むようにつく(写真②)
- つぼみは、開花時に上を向き、散っても上を向いたまま



↑管内に自生していたケシ



町長動静

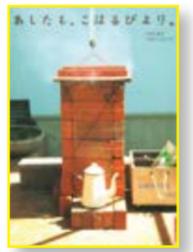
2月

1日〜2日	全国町村会現地経済農林委員会(岐阜県)
3日	県原子力防災訓練(役場)
4日	獅子島ウォーク(獅子島)
5日	県農業農村振興協会通常理事会(鹿児島市)
6日	JA鹿児島いずみ農政協議会(出水市)
8日	3月補正町長査定(役場)
8日	子宝祝い金支給(出水市)
9日	北薩広域理事会(出水市)
9日	国保運営協議会(鹿児島市)
10日〜11日	市町村振興協会通常理事会(鹿児島市)
13日	平安元町村会長へ感謝状贈呈(奄美市)
13日	県森林整備公社理事会(鹿児島市)
14日〜16日	県治山林道協会第2回理事会・懇親会(鹿児島市)
14日〜16日	総合運動公園起工式(現地)
16日	離島センター理事会・評議員会(東京都)
16日	過疎地域自立促進連盟理事会(東京都)
17日	「和田先生を語り合おう会」(鹿児島市)
17日	かごしま長島会(鹿児島市)
19日〜20日	全国水産業振興対策協議会・理事会・意見交換会・懇談会(東京都)
20日	県町村議長会定期総会(鹿児島市)
20日	後期高齢者医療連合本会議(鹿児島市)
22日	町村自治法施行70周年記念・市町村長研修会(鹿児島市)
22日	町村会定期総会(鹿児島市)
22日	過疎地域自立促進協議会臨時総会(鹿児島市)
23日	さつ・長・湧水連絡会議(鹿児島市)
23日	国保連合会通常総会・理事会(鹿児島市)
24日	三県少年サッカー大会(阿久根市総合運動公園)
25日	小島君大相撲浅香山部屋入門お祝い(太陽の里)
25日	認定子ども園さすえ発表会(町文化ホール)
26日	大陸ホテルながしま起工式(現地)
27日	課長会(役場)
27日	空き家対策協議会(役場)
28日	自治労者伝達式(役場)
3月9日	長島町議会3月定例会(役場)

町立図書館おすすめ

図書館においてある本の中からおすすめのものを選びました。バラエティに富んだ本を紹介いたします。

町立 鷹巣図書館



「あしたも、こはるびより」
つばた英子、つばたしゅうち 著

83歳と86歳の老夫婦の暮らし歳時記。簡素だけど、とても優雅な歳時記です。

町立 指江図書館



「口ぐせリセット」
大嶋 信頼

言葉をちょっと変えるだけで、全部がコロッと好転します。

長島文芸

明神俳句会

天草へ潮目真青に鶴帰る
れんぎょうの枝奔放に風鳥忌
百歳の編みし手籠に春菜摘む
北へ発つ鶴を惑はす戻り寒
草千里馬の尻にも春の風
もう誰も心へぬ生家梅匂ふ
大根の琥珀をくずしひとりの餉
春寒や鉄骨の鳥洪谷駅
水温む寺に置かれし手水鉢
里川のせせらぎ春の動き出す
春雪や嬰のやわ肌の白さなり
姦しく恋猫の急ぐ昼仕舞

淵脇 護
迫口 君代
大堂 早苗
白男川孝仁
脇田 武志
二階堂妙子
山寄加代子
大堂 光幸
関 佳代美
大堂 正弘
坂口 静子
山田 哲夫

創世短歌会

送葬の花に埋もれし友の顔癌病む我は幾度もぞく
なすすべもなく変えられてゆく国に八十我は膨ら
みている
曖昧にかなしむことに慣れ始め唐揚げ弁当買
て食めり
うらうらと陽のさす庭を眺めてふと作業衣の夫
の影たつ
一陣の風に木の葉が舞い上りふいにそのま
ま飛んで行きたし
会いたさか淋しさなのか月までの段をひたす
ら
ぼりゆきたし
腐らしてならぬレタスを朝晩に声かけながら
ひと食べお

竹之内重信
宮元 司
野村 益信
大塚 洋子
村上 義彦
石原百合子
山下 学

長島短歌会

竹林にいち陣の風吹き通りわが行く片へ雪煙りたつ
やうやくに米寿の坂を越えしわが現をしづかに
りてをり
久びさに雲ひとつなき中天の眩しき太陽庭に仰げり
早春の海を航跡白く分け漁船が今しも夕港入る

米尾 和子
坂之下典子
中山タマエ
濱田美代子
濱畑 松枝
岩下 ち江
岩下 房代
岩代 頼子

一般作品

「短歌」
センセイと駆け寄る児童らに目を細め照れども
嬉し我は七十路ぞ
土手に咲く水仙白く清しくて寒風受けてしなやか
に揺る
春の夜は早や明るるらしほのぼのと朝の光の眩し
さうれし
ポロリンと落ちし涙も懐かしき横に滲んでゆき止
まる今
人生は若き時だけ何成らぬ人の手を取り世を去る
ばかり
「俳句」
白梅の今を盛りと咲きほこるかな

小林 如月
JA鹿児島いずみ農政協議会(出水市)
3月補正町長査定(役場)
子宝祝い金支給(出水市)
北薩広域理事会(出水市)
国保運営協議会(鹿児島市)
市町村振興協会通常理事会(鹿児島市)
平安元町村会長へ感謝状贈呈(奄美市)
県森林整備公社理事会(鹿児島市)
県治山林道協会第2回理事会・懇親会(鹿児島市)
総合運動公園起工式(現地)
離島センター理事会・評議員会(東京都)
過疎地域自立促進連盟理事会(東京都)
「和田先生を語り合おう会」(鹿児島市)
かごしま長島会(鹿児島市)
全国水産業振興対策協議会・理事会・意見交換会・懇談会(東京都)
県町村議長会定期総会(鹿児島市)
後期高齢者医療連合本会議(鹿児島市)
町村自治法施行70周年記念・市町村長研修会(鹿児島市)
町村会定期総会(鹿児島市)
過疎地域自立促進協議会臨時総会(鹿児島市)
さつ・長・湧水連絡会議(鹿児島市)
国保連合会通常総会・理事会(鹿児島市)
三県少年サッカー大会(阿久根市総合運動公園)
小島君大相撲浅香山部屋入門お祝い(太陽の里)
認定子ども園さすえ発表会(町文化ホール)
大陸ホテルながしま起工式(現地)
課長会(役場)
空き家対策協議会(役場)
自治労者伝達式(役場)
長島町議会3月定例会(役場)

宗方 枕流
町田 末則
母木 良平

「高齢者学級」募集

町教育委員会では、各集落の老人クラブごとに仲間づくり、健康づくりなどを目的とした高齢者学級の開設を募集します。

学習内容は、趣味・教養、生活、健康、福祉、スポーツ活動などの学習を学級単位で行うものです。活動のやり方については相談に応じますので、お問い合わせください。

○学習規模

一回2時間以上、年10回程度

○開設期間

平成30年5月～平成31年2月

○条件

- ・15人程度以上の学級生を確保できること
- ・学習内容を自主的に編成できること

○申込締切

4月末まで

◎問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎(88) 6500「直通」

「生涯学習学級」募集

町教育委員会では、自主的に企画や運営をする生涯学習

学級の開設を希望する団体・グループなどを募集します。

学習内容は、地域おこし、ボランティア、趣味・教養、文化、スポーツ活動などの活動や学習を学級単位で行うものです。

○学習規模

一回2時間以上、年10回以上開設できること

○開設期間

平成30年5月～平成31年2月

○条件

- ・成人の町民で、常時10人以上の学級生を確保できること。
- ただし、芸術文化団体の育成の場合、青少年を対象とする団体でも可
- ・原則として育成期間は3年間とする。ただし、内容により特に必要な場合は延長できる
- ・代表者が、説明会など教育委員会が開催する会議に出席できること
- ・学習内容を自主的に編成できること
- ・活動に相応の自己負担があること

○不採択要件

申し込みが多い場合、また

肥薩おれんじ鉄道運賃助成制度

県肥薩おれんじ鉄道利用促進協議会では、県内小・中学校の児童・生徒に肥薩おれんじ鉄道に親しんでいただくため、この鉄道を利用して文化・スポーツ交流などを行う際の運賃を助成する制度を設けています。

○申請可能な団体

県内の小・中学校、保育園、幼稚園、子ども会、町内会、スポーツ少年団、部活動、PTAなど

○助成対象となる活動

文化活動(展覧会鑑賞・大会等)、スポーツ交流(試合・合宿・試合観戦など)、社会見学(遠足)など
※助成要件など詳しくは、県ホームページをご覧ください。

◎問い合わせ先

県庁交通政策課
☎099(286)2465

申請内容を審査のうえ、次のような場合、生涯学習学級として採択しない場合がありますので、ご了承ください。

- ①活動や学習内容が生涯学習学級として育成する必要性が低い場合
- ②他の機関・団体から助成などがあり、育成の必要性が低い場合
- ③町からの助成金の大半を飲食に充てている場合
- ④営利を目的としている場合
- ⑤町や地域に対する貢献度が低い場合
- ⑥3年間の育成期間を経過し、独力での活動が適当と認められる場合

○申込締切

4月末まで

◎問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎(88) 6500「直通」

出水地区工友会協定賃金が改定されました

出水地区工友会の協定賃金が次のとおり改定されました。

○協定賃金

- 責任者 2万円
- 技能者 1万9千円
- 一般 1万8千円

※見習い者については、責任者の判断によります。

◎問い合わせ先

出水地区工友会
代表 田中義夫
☎(87) 0336

運転免許自主返納メリット制度協賛店募集

阿久根警察署では、高齢者運転免許自主返納者に対するメリット制度の協賛店を募集しています。

現在、一部のバス会社、管内のタクシー事業所、福祉タクシー、温泉事業所、一部の葬儀店などが料金割引、オプション追加のメリット制度に賛同しています。

高齢者運転免許自主返納者に対して少しでも役に立ちたい、支えになりたい、メリット制度に関心のある事業所、団体、商店がありましたらご連絡ください。

納税は口座引き落としが便利です

申告所得税および復興特別所得税ならびに消費税および地方消費税(個人事業者)の納税は、金融機関の預貯金口座から引き落としとなる「振替納税」が大変便利です。で、ぜひご利用ください。

なお、平成29年分の確定申告の振替納付日は次のとおりです。

不明な点がありましたら、最寄りの税務署にお問い合わせください。

○振替納付日

- ・申告所得税および復興特別所得税 …… 4月20日(金)
- ・消費税および地方消費税(個人事業者)…… 4月25日(水)

◎問い合わせ先

出水税務署
☎(62) 0200

◎問い合わせ先
鹿児島運輸支局登録部門
☎050(5540)2089

◎問い合わせ先
燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局
(県庁国体・全国障害者スポーツ大会局総務企画課内)
☎099(286)2865



広報誌への問い合わせ、取材依頼は…
役場企画財政課広報統計係 ☎(86)1134[直通]

NPO 法人が桜の苗木を寄贈 花いっぱい長島を応援

NPO法人「HowTo21Club」(出水市)の吉井秀之代表らが、2月26日に町長室を訪れ、桜の苗木15本を本町へ寄贈しました。

同法人は、平成20年から天ぷら油のリサイクル運動に取り組んでおり、その協力のお礼としてこれまで多くの桜の苗木を寄贈しています。

今回寄贈された苗木は、カワツザクラ10本とヤエザクラ5本。吉井代表は「花には神様が住んでいる。長島町を花いっぱいにして、憩いの場にしてもらおうとともに、神様が長島に多くのにぎわいを連れてきて、ますます発展して欲しい」と話していました。



↑苗木を手渡す吉井代表(写真右)と同法人メンバーら

学校給食用パン品質審査会で最高得点 真心込めて作ったパンはいかが?

平成29年度学校給食用パン品質審査会が昨年11月に行われ、NPO法人長島福祉作業所ぼんぼこ村が作っている学校給食用パンが、85.6%と審査会トップタイの高い評価を受けました。

同法人は、平成24年度から町内の4小学校と2中学校に、約430食を作り、週に2回各校へ届けています。

評価を受けて同法人の濱田昌子主任は「施設利用者で真心込めて作っている給食用パンが高い評価を受けてうれしい。パンの売り上げは、利用者の給料となっている。これを機に他のパンも皆さんに味わってもらえれば」と話していました。

伊唐小学校で鯨王料理教室 自分でさばいて味わおう



←指導を受けながらブリをさばく児童

2月20日、伊唐小学校(久保和久校長・15人)で鯨王料理教室が行われました。

これは、児童らに本町の特産品の一つの「鯨王」を実際にさばいて味わってもらおうと、伊唐地区養殖業者会と東町漁業協同組合、保護者などが協力して開催したものです。

児童らは、会員らの指導のもと慣れない手つきでブリさばきに挑戦していました。鴨川柊真さん(2年)は「ブリの骨を切り分けるところが難しかった。自分たちで作ったブリのタタキを早く味わいたい」と笑顔で話していました。



↑審査会の結果を報告する大堂和枝理事長と濱田主任

学校巡回バイオリン体験教室 音楽の楽しさに触れて

2月7日と8日の2日間、町内の4小中学校でバイオリン体験教室が開催されました。昨年の6月に続き今年2回目の開催となった今回も「バイオリンひまわりプロジェクト」の講師4人が学校を訪れ、普段触れることの少ないバイオリンに触れることで、音楽の楽しさを伝えました。

獅子島小中学校では、小学1年生から中学3年生の児童生徒37人が教室に参加しました。

参加した竹口ころろさん(中学2年)は「初めてバイオリンを手にしたが、自分の手にする弓で音が鳴ったので、とても嬉しかった。また機会があればぜひ弾いてみたい」と満足げでした。



↑慣れない手つきでも演奏を楽しむ児童

学校統合へ向け児童らが交流学習 4月からは同じ学び舎で

2月14日、汐見小学校(肥後広行校長)の全校児童10人が、城川内小学校を訪れ交流学習を行いました。

同校は、今年4月に城川内小学校と統合しますが、児童たちが早いうちに、人数の多い学校での生活に慣れ、仲間づくりができるようこの交流学習を実施したものです。

4月から城川内小学校6年生として学校生活を送る小屋海琴さんと小屋旭華さんは「今までは2人で発表もすぐ終わっていたけど、多くの友達の前で発表したり、聞いたりできたのが楽しかった。急に環境が変わるから不安もあるけど、4月からが楽しみ」と笑顔で話していました。



↑一緒に授業を受ける児童

鷹巣小学校で親子調理教室 最新のコンロを使って親子で調理

2月10日、鷹巣小学校(大野憲久校長)で(一社)鹿児島県LPガス協会主催の「親子調理教室」が開催されました。

この日は、鷹巣幼稚園の園児や鷹巣小学校の児童とその家族ら38人が参加。参加者たちは調理講師の説明を聞いた後、家族で協力してピザやピラフ、ベーコンとレタスのスープなどを調理し、出来上がった料理をおいしそうにほおぼっていました。

なお、今回調理教室を行った鷹巣小学校には、同協会より最新のガスコンロ3台が寄贈されました。



↑協力して作った料理を前に笑顔の参加者



Nagashima Town Public Relations

島民に愛され続けて50年

設立50年を記念して、限定焼酎を販売

昭和42年2月に、町内の酒造会社5社の共同瓶詰と販売を目的として設立された「長島研醸有限公司」が50年という節目の年を迎えました。

同社設立から作られている統一銘柄「さつま島美人」は今でも長島町民から愛され続けています。

同社では、この節目の年を記念して、「長島町産サツマイモ」5種類に「長島町産米」の米麴と長島町産の原料を使った記念焼酎を製造しました。

長島の5つの蔵の結晶は「長島美人」として3月下旬ごろに出荷され、島内の酒販店でのみ限定3000本が販売されます。

長山正盛代表取締役は「この50年、島民の皆さんに愛されてここまで成長させてもらった。これからも、長島を大切にしていき、島民の皆さんと共に成長していこうという気持ちを込め『長島美人』と名前を付けた」と50年の感謝と長島美人への思いを話しました。



発行／長島町役場 〒899-1498 鹿児島県出水郡長島町鷹巣 1875 番地 1
TEL0996-86-1111 FAX0996-86-0950
指江庁舎 〒899-1395 鹿児島県出水郡長島町指江 787 番地
TEL0996-88-5511 FAX0996-88-5198

編集／企画財政課

ホームページ <https://www.town.nagashima.lg.jp>
電子メール info@town.nagashima.lg.jp

日	月	火	水	木	金	土
1 ○平尾診療所 88-2595 ○福元医院 67-3200 ○東医院 67-1861 ○阿久根眼科 72-0040 ○ちゃえん歯科 67-2325 ◇しみずこども医院 68-0633	2 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ (獅子島)	3 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	4 ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ (獅子島)	5 ◎母子相談 (1歳児) (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	6 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	7
8 ○飯尾医院 88-5040 ○高尾野診療所 82-0017 ○吉田耳鼻咽喉科医院 62-0170 ○林胃腸科外科 73-3639 ○塩山歯科医院 62-2634 ◇こどもクリニック永松 64-1500	9 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	10 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	11 ■資源ごみ・燃えないごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	12 ◎乳児健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ・天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	13 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	14
15 ○鷹巣診療所 86-0054 ○来仙医院 84-2005 ○楠元内科医院 62-8600 ○植村整形外科 72-1041 ○脇本病院 75-2121 ○金子歯科医院 63-2150 ◇出水総合医療センター 67-1611	16 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ (獅子島)	17 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	18 ◎母子相談 (2カ月) (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ (獅子島)	19 ◎1歳6カ月健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	20 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (獅子島)	21
22 ○長島クリニック 88-6405 ○吉井中央病院 62-3111 ○市川医院 63-3151 ○有村産婦人科・内科 73-4180 ○はしぐち歯科クリニック 62-8241 ◇キッズクリニック 63-7707	23 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	24 ◎幼児歯科検診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	25 ■資源ごみ・燃えないごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) ■びん・有害 (獅子島)	26 ■燃えるごみ・天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	27 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	28
29 昭和の日 ○飯尾医院 88-5040 ○クリニック・なかむら 62-0241 ○広瀬産婦人科医院 62-1559 ○上園医院 73-1055 ○おてき歯科医院 63-0393 ◇二宮医院 62-0167	30 振替休日 ○平尾診療所 88-2595 ○つかさとクリニック 67-5560 ○荘記念病院 82-3113 ○内山病院 73-1551 ○福原歯科医院 63-2501 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5

※行事予定・当番医等は都合により変更される場合があります。(○休日当番医、□休日当番薬局、◇小児当番医 10時～正午)

当番医の利用は急患に限ります。ご協力ください。

祝日には、国旗を掲げましょう！

●4月29日は昭和の日です。
 昭和の日は「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」ことを趣旨としています。